

岩国文化

令和 5 年 3 月 1 日

編集 岩国市文化協会

発行 <http://www.iwakuni-bunka.com/>

〒740-8585

岩国市今津町 1-14-51

岩国市市民生活部

文化スポーツ課内

印刷 (有) 国際総合

錦帯橋藝術祭



専心池坊岩国支部



華道家元池坊岩国支部



草月流岩国

【主な内容】

会長あいさつ

月下秋思 十三夜 ～観月の集い～

春だ！さあみんなで絵画展においでよ！
春だ！さあみんなでコンサートにおいでよ！

錦帯橋藝術祭

市民文化祭

文化功労賞等表彰

行事報告

団体活動紹介



会長あいさつ



藤本 秀規 誉

皆さん、こんにちは。会長の藤本秀規 誉です。会報「岩国文化」十七号発刊にあたり、ご挨拶申し上げます。

前会長 安東様より昨年五月に、会長職を引き継ぎ約十カ月が過ぎ、この職務の重責さ、多種多様な部門がある協会の運営の難しさ等を日々感じているところです。

令和六年度は、岩国市文化協会創立七十周年の記念すべき年度になります。岩

国市の誇り高い、文化、芸術の伝統を今後も継承するべく微力ではございますが、皆様のご指導、ご協力をいただい

て、職務を全うする所存でございます。

現在新型コロナウイルスが蔓延して三年になりますが、感染予防等で各クラブの皆様もお稽古、練習、発表の機会も失われ、文化活動自体、停滞している状況でございます。この新型コロナウイルスには、必要以上に恐れず、又軽視せず十分な対策をとり、今後文化活動に一歩ずつでも前進したいと思っています。

戦後何もない時代から先人たちが脈々と岩国市の文化芸術を継承してこられ、文化芸術のレベルの高いこの岩国市、そして潤いのある街、優しさあふれる市民、その原点には文化活動が大いに寄与していると思います。今後ますます文化活動が盛んになることを願っております。

月下秋思 十三夜 ～観月の集い～

春だ！さあみんなでコンサートにおいでよ！

両事業とも、令和三年度の事業として、三月二十日以降に開催したため、この紙面での紹介となります。

コロナ禍により、ほとんどの文化事業が、縮小、中止、自粛といった状況に追い込まれ、文化団体の存続すら危うい状態となっていました。少し落ち着きを見せ始めた頃合いを見て、家に閉じこもつていなで、さあみんな元気を出して、文化活動を再開しよう。という、メッセージを込めて、村上弦一郎先生を特別ゲストにお迎えし、ピアノ：伊藤優来と尺八：黒田鈴尊によるコンサートを行いました。

絵画展は、五年間の市美展市長賞受賞作品と合わせて、文化協会所属団体の指導者の方々にご協力頂く形で、開催しました。

（北川年明 記）

「錦帯橋千年のプロジェクト」錦帯橋芸術祭に岩国華道連盟も初参加しました。

鵜飼広場に二間×一間の平台が設置され四方正面に活けます。活けているパフォーマンスを観光客の方々にご覧頂くのが企画の一つです。池坊、草月、専心池坊の大作が並び夜にはライトアップされ、お城山をバックにくつきりと浮き上がったお花は素晴らしいで印象的でした。三流派が心を一つにお花の魅力を多くの方に感じて頂き、芸術祭の盛りあがりの一助となれば幸いです。

また、関係者の方々には様々な場面でのサポート、心よりお礼申し上げます。

（志谷怜子 記）

錦帯橋芸術祭

（北川年明 記）



『音楽文庫』の演奏は、複数の登場人物を、高低、緩急、語り口調など、巧みに演じ分ける中、チエロの音色がある時は効果音、ある時はメロディを紡ぎ、聴衆は、物語の中に、見事に誘い込まれ、心地よい時を過ごしました。また、今回は夜のお茶席を設けました。月の光に浮かび上がる庭の美しさと爽やかな風に、秋を確かなものと感じました。

茶室、庭、周辺の環境などを生かし、工夫を重ねて、茶室ならではの取り組を進めていきたい



（北川年明 記）



第66回 岩国市民文化祭



4月8日～10日 水墨画展



7月24日 コーラスフェスティバル



7月28日～31日 近郊カメラマンたちの写真展「写祭」



9月17日 新舞踊発表会



10月1日・2日 諸流いけばな・盤景展



10月1日・2日 合同茶会



10月23日 市民短歌大会



10月23日 市民俳句大会



10月29日・30日 秋の盆栽展



11月6日 邦楽大演奏会



11月12日 ふれあい歌の祭典



11月20日 演劇公演



11月25日～27日 アート&クラフト展



11月27日 岩国地区吟劍詩舞道連盟大会



12月18日 洋舞フェスティバル

栄えある受賞 おめでとうございます

11月3日(木・祝)に岩国市と岩国市文化協会の合同で表彰式を行いました。



前列右より

吉岡
宗昭

● 岩国市文化協会表彰 ●

文化功労賞

村岡
達雄

文化功労賞は、文化振興、協会、加盟団体の発展に永年貢献し、功績があつた個人や団体を表彰するものです。

個人

石浪
克美

清 松 久美子（華道家元池坊岩国支部）
西向寺 静邦（典靜流吟劍詩舞道）

松 田 清 乃（武者小路千家山口官休会）

木村
桂子

（岩国支部）

団体

生田流筑紫若樹会（邦楽）

清松久美子

文化奨励賞

西向寺 静邦

文化奨励賞は、芸術文化の分野で高い評価を受け、今後の活躍が期待される個人や団体を表彰するものです。

松田
清乃

個人

石浪
克美（岩国作家会）

生田流
筑紫若樹会
（一般社団法人茶道
岩国支部）

裏千家淡交会（岩国支部）

● 岩国市表彰 ●

文化芸術栄光賞

吉岡
宗昭

文化芸術栄光賞は、文化振興、協会、加盟団体の発展に永年貢献し、功績があつた個人や団体を表彰するものです。

個人
木村 桂子（青潮短歌会）
(五十音順)
(敬称略)



令和四年度

団体活動紹介

アトリエフレンド

令和三年に開催するクラブ展が延期となり、昨年の五月十九日～二日にシンフォニア岩国で開催しました。



特徴のある展覧会をモットーに会員十七名で取り組んだ、横四m、縦一・六mの組作品【虹色】は先生方の大作です。

令和三年は、感染対策を行い、二年ぶりに定期演奏会を無事に開催することができました。

令和四年四月から中央公民館の建替えにより、灘供用会館に主な練習会場を移して活動しています。同

二〇二三年度は五十年の節目となる演奏会です。これまで岩国混声合唱団にお力ぞえを下さった作曲家の先生方にも新曲を委嘱する等、又全国にいるOB・OGにも声をかけ、すばらしい演奏会を目指して活動して参ります。

久村さんの個展は新聞にも取り上げてもらいました。コロナ禍ではありましたが多くの方が見に来て下さったことは、会員一同大きな励みになりました。

次回クラブ

展は令和六年に開催予定で、新たな作品を展示します。

ご期待ください。

(末弘達男記)



岩国マンドリンオーケストラ

毎年開催している定期演奏会でしたが、令和二年はコロナ禍で中止にしました。

令和三年は、感染対策を行ない、二年ぶりに定期演奏会を無事に開催することができました。

この数年はコロナ禍での練習を重ね、演奏会を迎えました。団のモットーでもある「継続は力なり」を信じ、毎年定期演奏会を開催してきました。合唱は1ピラス1は2ではなく、4にも5にもなる力を持つています。

令和四年四月から中央公民館の建替えにより、灘供用会館に主な練習会場を移して活動しています。同

年ぶりの岩国高等学校プレクトラムアンサンブル部との合同ステージを含めた第六十四回定期演奏会を開催しました。たくさんのお客様にご来場いただきまし

(安東榮一記)



岩国混声合唱団

合唱音楽を通して、地域の皆さんにより高い物をお届けさせて頂きたく活動しています。

岩国混声合唱団は、十一月にシンフォニア岩国で、50周年記念プレステージとタイトルを付け、第四十九回定期演奏会を開催致しました。

この数年はコロナ禍での練習を重ね、演奏会を迎えてきました。団のモットーでもある「継続は力なり」を信じ、毎年定期演奏会を開催してきました。合唱は1ピラス1は2ではなく、4にも5にもなる力を持つています。

二〇二三年度は五十年の節目となる演奏会です。これまで岩国混声合唱団にお力ぞえを下さった作曲家の先生方にも新曲を委嘱する等、又全国にいるOB・OGにも声をかけ、すばらしい演奏会を目指して活動して参ります。

お点前の席では、和やかな主客のやりとりが行われ、終始、静かな雰囲気の中にも笑顔が溢れていました。
(小田村悠紀子記)



専心小笠原流煎茶岩国支部

去る十月三十日コロナ禍で延び延びになつていた全国茶会を無事開催することができました。当日は絶好の秋日和、県内は言うまでもなく東京や沖縄等数県から参加があり、岩国市長様にも花を添えていただきました。

お待合では、皆さん再会を喜び合つたり、近況を話し合つたりして寛いでおられたようです。

お茶室には、秋の山野草や木の実等を設え、お道具やお菓子は、県産の物を用意しました。

お点前の席では、和やかな主客のやりとりが行われ、終始、静かな雰囲気の中にも笑顔が溢れていました。
(小田村悠紀子記)

受賞者の紹介

◎岩国市民俳句大会

(十月二十三日)

市長賞
「一村の沈むダム湖の水澄めり」
森安順一

◎岩国市民短歌大会

(十月二十三日)

市長賞
「故郷にあと駆ふたつビワの実が
風を色濃く夏にしてゆく」

(十月二十三日)

市長賞
増田理恵



新・岩国百景

書道 一般 上村鶴泉



書道 高校 江本 愛

書道 一般 奥野カ子



絵画 高校 西村舞奈美

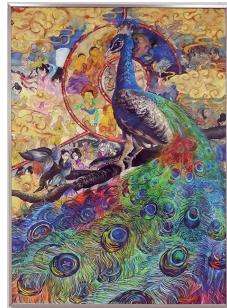
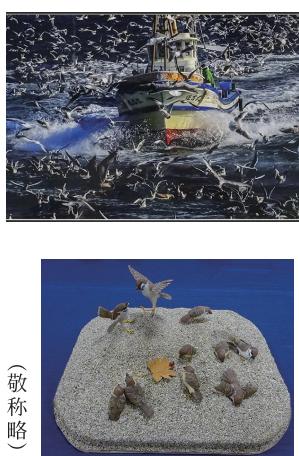


写真 一般 砂崎秀子
一般 中川敏彰



(敬称略)

令和4年度 市美展 市長賞

文化協会行事報告（令和4年度）

令和4年	4月21日	第一回理事会
5月19日	5月19日	代議員会
5月30日	7月18日	令和四年度山口県文化連盟総会
7月19日	7月19日	功労賞等受賞者祝賀会
7月30日	7月27日	岩国市文化協会文化功労賞等
8月1日	10月8日	選考委員会
8月2日	10月11日	久能賞選考委員会
8月3日	7月27日	第二回理事会
8月4日	11月3日	月下旬秋思
8月5日	11月5日	十三夜～観月の集い
8月6日	12月13日	第三回理事会
8月7日	12月14日	第一回会員委員会
8月8日	12月15日	岩国市文化協会文化功労賞等
8月9日	12月16日	表彰式典・祝賀会
8月10日	12月17日	錦帶橋芸術祭
8月11日	12月18日	第四回理事会
8月12日	12月19日	第五回理事会

『岩国市文化協会ホームページ』

会員の皆様の催し物、活動状況、
新規会員の募集等さまざまな情報を
発信しております。たくさんの情報
をお待ちしています。

「岩国市文化協会」▶検索

参 与	評 議 員	監 查	顧 問	名 譲 会 長	藤 谷 光 信
				藤本秀規	民謡
				穂 湖	邦樂
				遠 藤 年明	合唱
				北 川 博英	茶道
				森 平 田	書道
				島 洋 藤	洋舞
				津 本 香 翠	美術
				遠 藤 博英	書道
				中 谷 信 子	洋舞
				岩 澤 幸 子	美術
				沖 村 啓 子	書道
				八木 歌 緒 里	洋舞
				間 中 範 雄	美術
				藤 間 勘 津 代	書道
				久 村 展 康	洋舞
				菅 原 右 光	美術
				米 重 あ や こ	書道
				志 谷 怜 子	洋舞
				土 屋 賦 雄	美術
				森 泰 啓	書道
				柳 澤 静 子	洋舞
				竹 村 和 之	美術
				福 多 歌 寿 紀	書道
				尾 川 幸 子	美術
				廣 重 幸 子	書道
				光 風 静 子	美術
				邦 樂 健 善 久	書道
				茶 道	美術
				高 校	書道
				アート&クラフト	美術

(令和五年三月一日現在)